



みやぎ優れMONOの認定を受けた引地
精工の表面検査ロボット

検査ロボなど 計4件を選定

みやぎ優れMONO
優れた宮城県内の工
業製品などを認定、支援

する「みやぎ優れMONO（もの）」の第3回認
定製品が20日発表され、

生産設備製造の引地精
工（岩沼市）の検査ロボ
ットなど4件が選ばれ
た。

ロボットはドアミラー
など工業製品の表面検査
用。独自開発のカメラを
装着したアームが自在

に動き、鏡面や塗装面の
小さな傷も発見する。ロ
ボット制御と光学ヘッ
ドカメラを組み合わせ
た独自性などが評価され
た。

実行委は今後、展示会
の出展経費補助や販売の
専門家派遣などで認定企
業を支援する。第3回の

応募製品は8件だった。
認定された他の2件は企
業振興にプラスにな
る」と話す。

業名。

織維強化プラスチック
製基礎「BASE CU
BE（コスマントシステム）
△IM（IM製品の製造プロ
セス（岩機ダイカスト工
業）

金型製造のキヨーユー
(宮城県美里町)が開発
し、刃先を取り外せるよ
うにしたプレス金型も認
定された。自動車の変速
機の基幹部品製造用で、
昨年夏から自動車部品メ
ーカーのトヨタ自動車東
北(同県大和町)に納め
ている。

認定事業を主催する実